

株式会社
TOM'S COMPANY
(トムズカンパニー)

経営理念

ワクワク大作戦



目次

BigSmile の由来と歴史～なぜ、この屋号になったのか??～	2
株式会社 TOM' S COMPANY(トムズカンパニー)の 経営理念	10
トムとジェリーについての補足	12
株式会社 TOM' S COMPANY の行動指針	15
会社情報	17

BigSmile の由来と歴史～なぜ、この屋号になったのか??～

それこそ最初は、江口洋介さんが出てるランチの女王。



こんな感じの小さくみんなでワイワイしながら
幸せに日々を過ごすレストランがいいかなーと最初は思っていた。

そして、最初はランチの女王の店名、キッチンマカロニにあやかって、
キッチンひまわりにしようと思った。
けど、喫茶ひまわりというつぶれたお店があったので、辞めたんです（笑）

そしたら、ひまわりという品種の中に、
BigSmile という名前があったんです。

Big Smile（ビッグスマイル）とは、向日葵（ひまわり）の品種のひとつです。

なぜ向日葵にしたのかというと、

【太陽に向かって**馬鹿正直にまっすぐに生きる。**】という
生き様を感じるからです。

なぜ、その生き様が好きかというと、

私が小さいころ、
親が本当にスパルタだったので、

無理なことをよく言われてきました。
そこに反発もしつつ、
そんな中で、言い訳を考えるのが上手くなってしまって、
そんな自分に嫌気がさしたことがたくさんあります。
そして何度も家出を繰り返す若者でした。

そんなことやっているうちに、
修行先のお店に拾ってもらったんですが、

当時 24 歳、
年齢的にもここが最後だと感じた。
次にここを逃げたら、もう言い訳も何もできないよ。
という状態まで自分を追い込まなくちゃ。と
修行先に行ったんです。

それでも、案の定、今まで通り、
「もう辞めよう」「もう辞めよう」
と、理由を考えては、「もう辞めよう」と思ったんです。

．．．

「いや、でも最後だ！！」

と奮起して、ずっと続けることが出来ました。
でもなんで続けることが出来たかというと、

いわゆる目標みたいなものが見つかったからなんです。

ちゃんと目標があれば、
言い訳も全部なくせるというか、
そこに向かって**まっすぐズドンと向かえるようになった**んです。

じゃあ目標はなんですか??
と聞かれれば、
単純に【お客さんを喜ばせたい】という目標です。

その目標に対して、
出来ない言い訳はなくそうと思ったんです。

そして、
あるとき、ひまわり畑を見ていて、
ひまわりが何も考えずに、
太陽の方向に馬鹿正直にまっすぐに
伸びていく生き様と、
逃げグセのついていた自分が
目標を見つけて、そこにまっすぐ
進んできた自分の生き方が
重なりました。



むずかしいことを考えずに、
お客さんの笑うことをしましょう。
と心から思うことができたんです。

単純にひまわり畑をみて、
気分が落ち込む人はいないじゃないですか。

お客さんの笑顔がいっぱいになれば、
皆を幸せに出来ると思ったんです。

本当に時代が良かったということもあるかもしれませんが、
半年働いて、お金ためて、半年はそのお金で遊びたおす。
そしてまたお金がなくなったら、また半年働く。
という本当にダメ人間。いや、ダメ人間どころか
クズ人間だったと思います（笑）

本当に自分でいうのもなんですが、
クズ人間だったんです。

ずっとバンドをやっていて、
20代前半にバンドでいっばつ当てるぜ！と
神奈川県の川崎へ行きました。

東京と横浜の間だぜ！！と調子に乗っていました（笑）

そして・・・

夢やぶれて、一度、地元に帰ってくるわけです。
本当にグズグズでした。

その当時は、いろんな仕事をしていました。
ペンキ屋さんもやっていました。
バイトだけでいえば、
工場、ガソリンスタンド、旗振り、
スナックのボーイ、引っ越し屋。
などなど、

とにかくいろんな業界を経験して、
半年働いて、半年遊ぶ。

そんな生活を22,3歳まで続けていました。

そこから飲食(洋食屋)に入ったけど、
もう辞めグセが付いているので、
1年持たずに辞めてしまう。

正直、24歳の段階で、

【自分にはなにもない。】

【何も残していない。】

そう感じていました。

そして、そこからもう一度地元を離れて、
横浜に行くことになったんです。

それが文頭にあった
当時 24 歳、年齢的にもここが最後だと感じた
瞬間でした。

もう次はないぞ。という気持ちで、
修行先である横浜の
株式会社い志井さん(当時はビーヨンシイ)に
入ったわけです。

横浜に行くというときに、
地元の皆が大々的に送別会を行ってくれたんですけど、
そこで、また一年、2年で戻ってはかっこわるい。

多分、何も変わらず、
地元の皆は受け入れてくれるとは思いますが、
でも、それが本当に嫌だった。

**ナニクソ精神で、
その時期は頑張りました。**

そして、絶対に地元に戻って、
お店を開くんだ！！
という決意や目標も同時に持つことが出来ました。

そうゆうこともあって、
B4C(ビーヨンシイ)さんでは

かなり頑張りました。

ビーヨンシイさんにはどうゆう経由ではいったかという、
たまたま横浜に知り合いがいたので、
横浜で良いお店を幾つかピックアップしてくれと
お願いした中の一つだったんです。

結局ビーヨンシイさんには
8年ぐらい、32歳までお世話になりました。

ここで一番教わったのは、
【商人】の心です。

「職人ではなく、商人になれ。」
ということをつねづね言われていました。

これは、わかりやすくいうと、
どれだけいい食材を使おうが、
どれだけいい腕があろうが、
お客さんが喜ばなければ、何の意味もないよ。
ただの自己満足ですよ。

そしてお客さんが喜んで、初めてお金を頂く。

という考え方です。
この考え方が一番為になったし、
それが今でも根底にもあります。

そして、8年働いた会社で、
多少のトラブルもありながら、
地元豊田に帰ってきました。

その経緯に関しては、
長くなるので割愛しますが・・・(笑)

当時私は結婚が決まっていたので、
フータローのまま地元に戻ってきました。

そしてとりあえず仕事を！！ということで、
トイレのクラシアンで働きながら、物件を探す日々でした(笑)

およそ半年ぐらいの準備期間を経て、

平成 18 年
豊田市大清水町で、
坪 20 のお店を開業しました。

しかし、その当時、
すぐにうまくいきだしたかという
そうではありませんでした。



本当に周りの全員に反対される中でのスタートでした。

当時、会計事務所さんのご紹介で、
飲食店の経営者さんをご紹介頂いて、
経営者同士の情報共有の場があったんですが、

私も含めて3店舗の中で、
ダントツでビリの売り上げでした。

でも、
そんな結果のでない時から、
私の料理と、妹の接客で、
絶対にいけるという確信をもってやって来ました。

本当に変な自信がありました。

いつか絶対。
とにかくまっすぐ！
正直にやっていたら、結果が出る。

そう信じてやってきました。

そして少しずつお客様に支持して頂くようになっていきました。

当時は20坪で、24席の小さなお店でした。
他の店舗も合わせて、4つ店舗が並んでいた中で、
共用の駐車場が3台しかなかったんですが、
全ての駐車場がBigSmileのお客様、という状況が続きました。

お客さんも目一杯に入るようになったので、
そこで、移転を考えるようになりました。

そして、2年前の
平成24年に元宮町に移転してきました。

そこから2年、
今は開業して9年目。

これから10年目を迎えるにあたっての第2創業期、
「ワクワク大作戦」という新たなビジョンを持って動いて行きたいと
思います。

今後法人化の予定があり、
名前は、株式会社 TOM`S COMPANY(トムズカンパニー)です。

株式会社 TOM' S COMPANY(トムズカンパニー)の

経営理念

【ワクワク大作戦】

そして、最終的には、
目指すのは【世界平和】
LOVE & PEACE & SMILE な世界。

愛と笑顔のあふれる平和な世界。

そのためには自らが楽しむ。ワクワクする。
楽しい・ワクワクするところに人があつまり、

集まった人達に、
愛と笑顔が連鎖し、
最終的に世界平和となる。

それがワクワク大作戦。



株式会社 TOM' S COMPANY の由来

トムとジェリーのお話をご存知ですか？
TOM' S COMPANY(トムズカンパニー)の
名前の由来はトムとジェリーから来ています。

トムは猫、ジェリーは鼠(ねずみ)です。

トムさんのようにその場その場を
自分自身が楽しみ、
相手も楽しませる。

強者も弱者もなく関係なく、



相手を楽しませるという姿勢。

今ある当たり前の日常がもしかしたら、
誰かの気遣いや優しさで、
作られているものかもしれない。

そして、今ある当たり前のことは、
なくなって初めて気づく感謝するべき状態かもしれない。

トムさんのような、
相手を気遣い、優しさももち、
自分自身が楽しむ。ワクワクする。

そんな人材を作っていきたい。
という思いから、
TOM`S COMPANY(トムズカンパニー)と名づけました。

トムとジェリーについての補足

トムとジェリーをご存知でない方に、
トムとジェリーの最終回の内容を
記載します。

ジェリーが大人になった頃トムは
もうこの世にいませんでした。
トムは自分の命の終わりがすぐ傍まで
来ているのを知ったとき、
こっそりジェリーの前から姿を消しました。



ジェリーの前で弱って涙もろくなった自分を見せたくなかったのです。
トムはジェリーの心の中ではずっと喧嘩相手として生きつづけたかったのです。

トムがいなくなったのに気づいたときジェリーは悲しみはしませんでした、
退屈になるなと思いました。
トムとの喧嘩は最高にスリルのあるゲームでしたから。
胸の奥が不思議にチクチクはするのですが、
それが何なのか、ジェリーにはよくはわかりませんでした。
トムの願い通り、ジェリーの心の中でトムはいつまでも仲の悪い喧嘩相手でした
そんなある日ジェリーの前に一匹の猫が現れました。
トムよりのろまで体も小さい猫です。

喧嘩相手のトムがいなくなって寂しかったジェリーは、
今度はこの猫を喧嘩相手にしようと考えました。

そこでジェリーは、
穴のあいた三角チーズが仕掛けられたねずみ取りを利用して、
その猫に罠をかけることにしました。

いつもトムにしていたように。

ジェリーは物陰に隠れて、
ねずみを求めて猫がねずみ取りの近くに来るのを待っていました。

そして思惑通り猫が罠に向かって近づいてきます。

ジェリーはしめしめと思いました。

いつものように、自分がねずみ取りにひっかかるふりをして、
逆に猫をねずみ取りにかけてやるんだ。

うふふ。

手か尻尾を挟んだ猫の飛び上がる姿が頭に浮かび愉快です。

でも、その猫はトムではありません。

猫はチーズの近くまで来たとき、
ジェリーが出てくるより早く美味しそうなねずみの匂いに気づき、

目にもとまらぬ速さで隠れていたジェリーに襲いかかってきました。

ジェリーはいつもトムから逃げていたように逃げましたが、

トムよりのろまなはずの猫にすぐに追いつかれてしまい、体をガフリと噛まれました。

ジェリーも噛みつき返しましたが、トムより体が小さいはずの猫は平気です。

血まみれのジェリーは薄れ行く意識の中で、
本当は鼠が猫と喧嘩して勝てるわけがないことと、

いつもトムはジェリーに「してやられた」ふりをして、

わざとジェリーを捕まえないでいたことを、そのとき始めて知ったのです。
トムの大きな優しさと友情に気づいたのです。

そしてトムがいなくなった時の胸の奥のチクチクの正体にも気づきました。

かけがえのない友を無くした悲しみでした。

ジェリーの魂が体を抜けた時、
社会空の上には優しく微笑みジェリーを待っているトムがいました。

「また喧嘩ができるね」

「のぞむところさ、今度こそは捕まえてやるぞ」

株式会社 TOM`S COMPANY の行動指針

- 1、わたしたちはワクワク大作戦を実現するため、
まず自分達が楽しむ。
- 2、わたしたちはワクワク大作戦を実現するため、
お客さんがワクワクする場所を提供し、
その想像を超える【気遣い】【優しさ】を提供することで、
さらに楽しんでもらう。
- 3、わたしたちはワクワク大作戦を実現するため、
自分も相手も承認する風土を持ちます。
- 4、わたしたちはワクワク大作戦を実現するため、
あらゆる境界を無くす。

「社員・アルバイト・パート」「男女」「人種・国籍」「老若」の
境界を無くし、一人一人の人間を大切にする
- 5、わたしたちはワクワク大作戦を実現するため、
常識を打ち破るパワーを持ちます。

6、わたしたちはワクワク大作戦を実現するため、
接客に正解はないので、まずは動く。挑戦する。

気持ちのない失敗はダメですが、挑戦した結果の失敗は大丈夫です。
動いてダメなら、直せばいい。

7、わたしたちはワクワク大作戦を実現するため、
仕掛けられる人ではなく、仕掛け人であれ。

「サービス」「商品」「システム」「経営」「社会」に意見を持ち、
自発的に動く。

8、わたしたちはワクワク大作戦を実現するため、
本気で世界平和を願う。

そのために、

まずは身近な家族、恋人、友人、支えてくれる人に
愛と笑顔を。



会社情報

■ 会社名

株式会社 TOM'S COMPANY

■ 住所

〒471-0871

愛知県豊田市元宮町

1丁目72-1

■ TEL

0565-42-7558

■ 営業時間

11:00～15:00(14:30L.O)

15:00～18:00(cafe time)

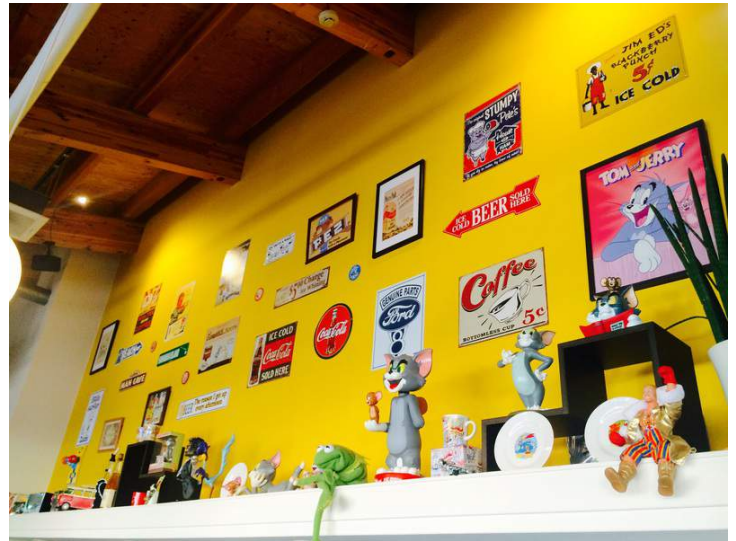
18:00～22:00(21:30L.O)

■ 定休日

火曜日

■ ホームページ

<http://bigsmiletoyota.booo-log.com/>



豊田 ビックスマイル

検索